遺族の為の保障 残された家族はどうなるの?

【Aさんの場合】賃貸マンションで家族3人で暮らしていました。 2年前にご主人が亡くなって、家賃も安いところに引っ越しする事になり 以前は専業主婦でしたが、現在はフルタイムで働いて生計を立てています。



遺族の為の保障は、世帯主に万が一の事があった時でも、 今までと変わらない生活を送る為の保障!!です

残された家族が安心して暮らせるということ

毎日3食ごはんを食べる事が出来る

今までと同じ 学校に通える



無理して働かなくても 暮らすことが出来る



いくらあれば安心できるの?

【例えば 世帯主様 30歳の場合 年収450万】

ご主人の年収 450万

X

定年まであと何年

=

総額収入 1億5千7百万円

ええ!! 1億5千万を準備しないと あかんの??



高額過ぎてびっくり!されたかも しれませんが、実は… そこまで必要ないんです

あなたに必要な保障額

あなたに必要な保障額の計算方法

チャットボットで確認出来ます

チャットボットご利用は トップページにお戻りください



STEP1



1分でわかる!かんたん保険診断 × チャットボットであなたにぴったりの保険探し さあ!はじめよう ト

STEP2

僕の質問に答えてね!

①1分間でわかる! あなたにピッタリの保 険診断

②あなたに必要な保障額の計算方法

CHECK

資料請求をしたい

保険相談をしたい

チャットボットでこちらもおすすめ

① 1 分間でわかる あなたにピッタリの

保険診断

に戻ってねトップページ



人生をとりまくリスク

死後の整理資金

病気やケガへの 備え

遺された家族 の備え みまもり隊



働けなくなった時 重い病気の 備え

教育資金の備え

障がい・介護 認知症への 備え 老後・将来への 備え